

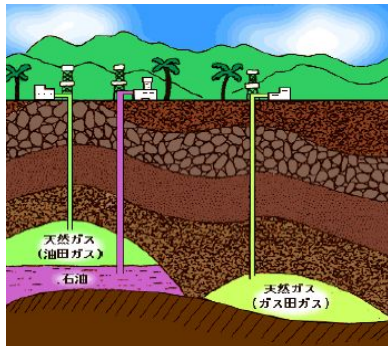


エル・パソ社(NYSE 上場)が持つ天然ガス権益にはどんな可能性があるのか？

メキシコ湾岸、天然ガス権益セミナーイベント

＜ 参加者全員に、「ゼロから分かる天然ガスの仕組み」動画をプレゼント！ ＞

◆スペインの投資銀行 ICP 社の代表が来日し、メキシコ湾岸の天然ガスの可能性について熱く語ります。



昨年のリーマンショック以降デリバティブを中心とする「虚業投資」から、昨今の金鉱山を中心とする非鉄金属投資、不動産投資など「現物投資」志向のなかで、新たな投資対象として注目を集めつつあるガス田権益投資に注目が集まっております。

天然ガスは、燃焼したときの二酸化炭素排出量が石油より少ないこと、大気汚染の要因となる窒素酸化物や硫黄酸化物の発生が少ないことから、クリーンエネルギーとよばれ、環境にやさしいということから最近では自動車の燃料や、淡水化プラントの原料としてますます注目を浴びています。

天然ガスの需要は年々高まっており、2020 年には石油に次ぐエネルギーとなるといわれています。天然ガス価格はNYMEX(ニューヨーク・マーカンタイル取引所)で行われ、取引単位は1BTUにつき1ドルです。

◆巨大エネルギー企業「エル・パソ社」とは？

米国ヒューストンに本社を置くエル・パソ社は、1928 年にテキサス州エル・パソで設立された巨大エネルギー企業です。ニューヨーク証券取引所(NYSE)に上場しており、天然ガスの開発及び生産を専門としています。また、北米最大の州間天然ガスパイプラインシステムを保有し、その全長は 43,000 マイル。米国内で 1 日の天然ガス消費量の約 3 分の 1 を輸送しています。メキシコ湾の陸上ではシェル、エクソンモービルを凌ぎ、最も活発に採掘事業を展開(18,000 フィート超えの井戸)しています。

日時:	2009 年 10 月 2 日(金) 19:00~21:00 (受付開始 18:45)
定員:	40 名 (先着順ですのでお早めに)
参加費:	無料 (軽食・お飲み物つき)
会場:	六本木ニュージージーランドトラベルカフェ 東京都港区六本木 6-1-3 六本木六門ビル 1F (地下鉄:六本木駅徒歩数秒!) 地図
メインスピーカー:	講師:ドミンゴ・ザパタ (Domingo Zapata)  ICP 代表兼創業者/スペイン生まれ。シティグループ、バンコ・エスピリト・サント・グループなどを経て、2005 年ジュネーブに本拠を置くインターナショナル・キャピタル・パートナーズ(ICP)社を設立。現在は、バルセロナ、ジュネーブ、クウェート、ロンドン、マドリッド、マルタ、ニューヨーク、シンガポールなどに業務を展開し、主にエル・パソ社(NYSE 上場)など大手エネルギー企業のファイナンスを行っている。
内容:	19:00 今後注目の天然ガスと価格推移 / ICP アジア代表 南谷猛氏 19:20 個人でも投資できる天然ガス権益 / ICP 代表 ドミンゴ・ザパタ氏(通訳付き) 19:50 天然ガス権益ファンド商品概要 / すみれ証券 石川暁之氏 20:10 質問コーナー&交流会 21:00 セミナー終了 ~~終了後もカフェにてご歓談いただけます~~
主催:	International Capital Partners (ICP) 、 すみれ証券 ワールドインベスターズ.TV (お問い合わせ 03-5414-7696)

[こちらのフォームからお申し込みください](http://tinyurl.com/kqlm6g)

<http://tinyurl.com/kqlm6g>



携帯お申込みフォーム